



京都切り絵歳時記

月刊 あじえんだ 9月

2006年



事務所 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
京エコロジーセンター2F 活動支援室内
TEL: 075-647-3535 FAX: 075-647-3536
E-mail: ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通池上
京都市環境局地球温暖化対策課内
TEL: 075-222-4037 FAX: 075-222-4039

KES認証事業部 〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2
京都工業会館2F TEL/FAX: 075-323-6686
E-mail: kesma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp
<ホームページ> <http://ma21f.web.infoseek.co.jp/>

みやこ
京のアジェンダ21フォーラム 事務局通信
月刊あじえんだは当フォーラムの活動紹介を中心とした
京都発、環境関係の情報発信紙です

京のアジェンダ 21フォーラム 平成18(2006)年度プロジェクト決定



去る6月27日に開催した平成18年度総会で会員の皆様よりご承認いただいたとおり、平成18年度の京のアジェンダ21フォーラムはパートナーシップの構築や事業の創出といったフォーラムの使命の実現を目指し、ワーキンググループ(WG)の活動を母体に生み出された「プロジェクト」を中心に事業の選択と集中を進めることとしています。

平成18年度のプロジェクトとしては各WGより合計10のプロジェクトが提案されました。この提案を受け、同じく総会で新設が承認された企画会議において、提案されたプロジェクトから重点プロジェクトを選定しました。

以下、平成18年度のプロジェクトの実施についてご紹介します。

〈重点プロジェクト〉

- 「歩いて楽しいまちなか戦略」実現に向けた市民参加機会の創出
「都心の交通システムの変革」という重要テーマについて、動き始めた京都市の政策に関わりつつ実現を目指します(歩いて楽しいまちなか戦略)の詳細は2ページをご参照ください。

〈主要プロジェクト〉

- 環境取組事例集の作成
KES (KES・環境マネジメントシステム・スタンダ

ード)に取り組む企業の活動を後押しするため、事例集を作成します。

- 京都・自然エネルギーネットワークづくり
自然エネルギーの普及促進のため、太陽光発電等のユーザー相互のつながりを強め、また新規ユーザーを呼び込む組織立ち上げのための活動を行います。

〈実施プロジェクト〉

- 公共交通利用促進事業市バス冊子発行
マイカーから公共交通への転換を促すため、便利になった最新の市バスの具体的な使いこなし方を紹介する冊子を発行します。
- 旅館・ホテル省エネ診断事業
省エネ診断を通して、旅館・ホテル分野での省エネルギーによる経営改善のモデルケースを作成します。
- 木質バイオマス・プロジェクト
森林資源の有効利用と化石燃料消費削減を狙いとした丸太ボイラーの実用性に関する調査研究を行います。
- 環境に優しい修学旅行の提案チラシ発送
京都を修学旅行で訪れる学校を対象に環境配慮の視点からの事前学習と旅行中の実践を促すチラシを作成し送付します。

各プロジェクトの進捗状況や成果は今後随時お知らせします。どうかご注目ください。また、会員の皆様のプロジェクトへの参加も歓迎します。事務所までご連絡ください。



「中小事業者向け簡易版KCSRモデル構築事業」が 2006年度の京エコロジーセンター「先進モデル事業」に採択されました

当フォーラムの企業活動ワーキンググループや事業者、NPO等がプロジェクトチームをつくって実施する「中小事業者向け簡易版KCSR(地域社会への貢献事業)モデル構築事業」が、京エコロジーセンターの2006年度「地球温暖化防止先進モデル事業」に採択されました。

これは、同事業が、複数の環境団体等がパートナーシップを築き京都市域の地球温暖化防止活動を活性化させる先進的なモデルとなる事業として評価されたものです。

中小事業者でも行える、環境に関するCSRについて調査・検討を行い、2件ほど試行事業を行うことを目指します。今後、事業所団体、業界団体、NPO等に広く参加を呼びかけ、9月からプロジェクトチーム会議を開催する予定です。関心のある方は、ぜひご参加ください。

Agenda Forum

9月の
ミーティングと
主催行事の予定

8月29日(火) 16:00~18:00	自然エネルギーマップづくりプロジェクトチーム会議 龍谷大学 深草学舎 紫光館5階 REC研修室
9月4日(月) 15:00~17:00	企業活動WG会議
9月5日(火) 18:00~21:00	交通WG会議 京エコロジーセンター活動支援室
9月11日(月) 10:00~12:00	自然エネルギーWG会議 気候ネットワーク
9月20日(水) 18:30~20:30	KES倶楽部研修会 事業所における省エネ対策について 京都工業会館



守ろうオゾン層、防ごう地球温暖化

9月は国際的なオゾン層保護月間です。
地球環境を守るために、オゾン層保護ならびに地球温暖化対策にご協力ください。
近畿経済産業局 製造産業課 <http://www.kansai.meti.go.jp/>





「歩いて楽しいまちなか戦略」レポート

「歩いて楽しいまちなか戦略」とは、京都市が平成18年4月にスタートさせた大きな取組です。市内有数の繁華街と京町家などの伝統的な町並みが共存する「歴史的都心地区」（四条通・河原町通・御池通・烏丸通に囲まれた地区）において、自動車中心から徒歩と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」を実現することで、住民や買い物客、観光客が安心安全に暮らせ、まちの魅力を楽しめるまちづくりを目指します。

目指す「歩いて楽しいまち」の実現のために、平成18年度、市の各部局や商店会、自治連合会、警察など関係する主体が一同に会する「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会」と「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会幹事会」が組織されました。

京のアジェンダ21フォーラムでは、温室効果ガスの排出抑制の重要な分野として環境に優しい交通体系の実現を働きかけています。同推進協議会と同幹事会にも交通ワーキンググループのコーディネーターである山田章博さんをフォーラムから委員として派遣し、地球温暖化対策の視点から具体策の提案を行います。

同取組では、今後活発に実態調査や意見交換を進め、平成19年の秋に「社会実験」を行い新しい都心の姿を市民や来訪者に問い掛けます。それをもとに平成20年度からは本格的に事業を行い「歩いて楽しいまち」の実現を目指します。フォーラム会員の皆様にも、ぜひ下記のホームページ等をご覧の上、この取組へのご注目とご意見表明をお願いします。

〈第1回推進協議会〉

5月31日に開催されました。

〈第1回幹事会〉

6月26日に開催されました。

〈第2回幹事会〉

8月10日に開催されました。

詳細は次の2つのホームページをご覧ください。どちらも頻繁な更新で随時最新の情報を掲載します。

<http://www.city.kyoto.jp/tokei/trafficpolicy/machinaka/>
(京都市都市計画局交通政策室)

<http://ma21f.web.infoseek.co.jp/cgi-bin/cbbs/cbbs.cgi>
(京のアジェンダ21フォーラム交通ワーキンググループ)

☆写真は休日の都心を走る市バスの「100円循環バス」



助成金・表彰等案内 環境取組を対象とした助成金・表彰等の情報を紹介します

■朝日新聞社 第8回「明日への環境賞」募集

<http://www.asahi.com/shimbun/award/env/>

「明日への環境賞」は、環境保全の幅広い分野での実践活動の顕彰を目的に、1999年に創設されました。これまでに34団体が受賞されています。

○趣旨

朝日新聞社は、創刊120周年にあたる1999年、環境保全の多様な試みを顕彰する「明日への環境賞」を創設しました。地球温暖化防止から地域ぐるみの節水活動まで幅広い分野を対象とし、「先見性」「モデル性」「継続性」に富む実践活動を顕彰します。

この賞が報道と相まって、環境保全に対する一般の関心と理解を深め、活動の一層の広がりやに役立つことを願っています。

○賞の対象

環境保全に貢献する実践活動（NGOや自治体などの活動、著作や映像を含む）

※日本国内での活動および、日本人または日本に本拠を置く団体による海外での活動に限る。個人・団体を問わない。

※企業の活動は「朝日企業市民賞」の対象とするため、本賞の対象外。

○応募方法

所定の応募・推薦用紙（ホームページよりダウンロード可。全3ページ）に記入し、郵送またはEメール添付で下記まで（ファクスでの応募は不可）。自薦・他薦不問。活動内容がわかる資料の添付可。応募書類・添付資料は返却しません。

○送付先

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社事業本部メセナ・スポーツ部「明日への環境賞」事務局
電話 03-5540-7453 応募専用E-mail: asu-kankyo@asahi.com

○締め切り 2006年9月20日（水）必着

○審査方法 朝日新聞社内の「明日への環境賞」審査会で審査。

○表彰

4件前後に、それぞれ正賞（賞杯）と副賞100万円を贈呈。

受賞団体は、2007年4月（予定）に朝日新聞紙上で発表し、朝日新聞東京本社で贈呈式を実施。

■環境省「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」募集

<http://jccca.org/content/view/1304/828/>

環境省は、地球温暖化対策を推進するための一環として、毎年、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を行っています。このたび、平成18年度の表彰に関し、候補者・団体の公募を開始しました。

平成18年度 地球温暖化防止活動環境大臣表彰実施要領

○目的

地球温暖化の防止に関し顕著な功績のあった個人や団体に対し、その功績をたたえるため表彰を行う。

○表彰者 環境大臣が表彰する。

○対象部門

表彰の対象とする功績は下記の5部門とする。

- (1) 技術開発・製品化部門
- (2) 対策技術導入・普及部門
- (3) 対策活動実践部門
- (4) 環境教育・普及啓発部門
- (5) 国際貢献部門

○対象者

各対象部門における顕著な功績のあった個人又は団体（自治体、企業、NGO、学校等。共同実施も含む。以下同じ。）、及び上記の活動において連携や支援を行っている個人や団体を表彰対象とする。また、表彰対象者は、原則として日本に在住する者又は組織の拠点を日本国内に置く団体に限る。ただし、申請内容と同一の活動あるいは功績により、過去に環境大臣の表彰を受けているものは表彰の対象としない。

○申請方法及び締め切り

応募の申請は所定の様式（ホームページ上からダウンロード可）に必要事項を記入し、平成18年9月19日（火）まで（必着）に下記宛郵送。

（提出先）

〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9 ダヴィンチ神谷町（財）日本環境協会内 全国地球温暖化防止活動推進センター
TEL: 03-5114-1281 FAX: 03-5114-1283 (担当: 菅原)

8月4日(金)に京都市職員会館かもがわ第3・第4会議室において平成18年度第3回幹事会・第2回常任幹事会合同会議を開催し、平成19年2月の京都議定書発効2周年の時期に計画している「地球温暖化防止行動キャンペーン(仮称)」についての議論を行った他、以下の議題について承認されました。

(議題)

①京のアジェンダ21フォーラム事務局規定の改正について
事務局長が不在の場合の職務の代行について明確化しました。

②役員を選任について

役員派遣団体である京都工業会の役員改選に伴い、谷口正克氏が常任幹事に選任されました。

③地球温暖化防止行動キャンペーン(仮称)について

第1回幹事会・第2回幹事会の議論を受けて事務局が取りまとめた案を元に内容を検討しました。内容としては、キャンペーン期間(来年2月1日~28日(予定))の「戦略的な新規創出メニュー」として「交通(公共交通の利用促進)」と「エネルギー(省エネルギー)」の2分野での地球温暖化対策メニューを具体的に提案し、関係方面と協力してその実施を目指します。



地球温暖化防止行動キャンペーン(仮称) ~ 幹事会の議論から ~

上記の幹事会報告にもありますように、8月4日に開催された平成18年度第3回幹事会・第2回常任幹事会合同会議において、「地球温暖化防止行動キャンペーン(仮称)」で実施する内容についての議論

を行いました。

キャンペーンは、パートナーシップ組織であるフォーラムならではの「戦略的な新規創出メニュー」と、キャンペーンの趣旨に賛同する団体、事業者、個人に取り組んでもらえる「統一行動メニュー」の二本立てで実施していく予定です。「戦略的な新規創出メニュー」として、「交通」と「エネルギー」を柱に進めていくことについては、前回幹事会でも意見がありましたが、今回は、もう少し具体的な内容についての議論になりました。

その結果、交通分野については、「公共交通を便利にして

店舗との連携も考える」「細街路における通過交通を抑制する実験」が、また、エネルギー分野については、「マイバッグを持って行こうキャンペーン」や「省エネ相談所利用促進と省エネ製品普及キャンペーン」を進めて行くことになりました。

キャンペーン自体は、今後継続的に実施していくことが確認されましたが、今年度の実行組織として、フォーラム内に「地球温暖化防止行動キャンペーン2006プロジェクトチーム」を立ち上げ、その中でテーマ別のチームを作りながら、機動的に事業を進めていくことになりました。またフォーラムをはじめとする各主体が緩やかなネットワークを形成し、基本的な行動メニューの提案や、それぞれでできることを進めていく形になりました。

今後、キャンペーンに向けて、アイデア出しや実際の取組等、会員の皆さんの力が必要になります。詳しくは『月刊あじえんだ』やフォーラムホームページでもお知らせしますので、ぜひご協力、ご参加ください。

事務局動静 8月 ~事務局スタッフの動きを紹介します~



1日(火) エコツーリズムWG会議・京エコロジーセンター KES環境研修
2日(水) 地球温暖化防止行動キャンペーン打合せ・醍醐コミュニティバス運行管理委員会
3日(木) 「歩いて楽しいまちづくりの会」(2ページ記事参照)

9日(水) 自然エネルギーWG会議 事務局会議
10日(木) 「歩いて楽しいまちなか戦略」第2回幹事会(2ページ記事参照)
19日(土) 大阪府和泉市の京エコロジーセンター視察でレクチャー
21日(火) 京都・省エネラベル協議会 京都府地球温暖化対策プラン検討会議
24日(木) 地球温暖化対策キャンペーン(仮称)ネットワーク会議
29日(火) 自然エネルギーマップづくりプロジェクトチーム会議
30日(水) 省エネマイスター会議 地球温暖化防止行動キャンペーン2006プロジェクトチーム会議

4日(金) 平成18年度第3回幹事会・第2回常任幹事会合同会議(上記)
5日(土) 京エコロジーセンター「地球温暖化防止先進モデル事業」打合せ(KCSR)(1ページ記事参照)
5日(土)・6日(日) 鴨川納涼にパネル出展(下記記事参照)
7日(月) 京エコロジーセンターステップアップ研修 KESについて取組紹介 上田鍍金株式会社取材(4ページ記事参照)

第37回 鴨川納涼に出展

8月5日(土)・6日(日)の夕方、鴨川河川敷三条大橋~四条大橋西岸にて第37回「鴨川納涼」(主催:鴨川を美しくする会)が開催されました。

啓発コーナーでは、京都で活躍する各種団体のポスターやパネルが展示されました。当フォーラムもパネル出展を行い、今年度重点プロジェクトとして交通WGを、主要プロジェクトとして自然エネルギーWGとKESを紹介しました。また、あわせてフォーラムの『参加の手引き』やニュースレター『あじえんだ』などを配布し、活動PRに努めました。



鴨川納涼 遠景



啓発コーナーにてフォーラムもパネル出展



KES 認証取得企業の声



上田鍍金株式会社

UEDA PLATING CO.,LTD

めっき
上田鍍金株式会社

(エレクトロニクス部品等、各種金属、その他素材の表面処理)

TEL: 075-313-5111

<http://www.ueda-p.co.jp/index.html>

2004年12月に、KESステップ2を認証取得

「社員に環境についての意識が浸透。課題は省エネ・省資源の次の取組、安全対策」

もともと品質マネジメントシステムであるISO 9001を認証取得していました。取引先などからの要請もあり、ISO 14001を認証取得したいと考えていましたが、コスト面から、もっと安い費用でほぼ同じ効果が期待できるKESステップ2を認証取得しました。

「地域社会に貢献する企業」という経営理念の下、環境活動項目チェックリストを参考に、省エネルギー、省資源などの取組を行っています。その結果、例えば有害化学物質の排出量は、北陸工場を含め三つの工場で、原単位で半分以下に減らすことができました。他の企業と一緒に御室・天神川の水質調査や美化活動も行い地域社会にも貢献しています。



会社の敷地内に植樹を行うといった活動も行っています。KES認証取得後は、毎月テーマを決め、朝礼でワンポイントレクチャーを行っています。

朝礼でのワンポイントレクチャー後、環境掲示板に掲示し全従業員に周知徹底を行うため、確認印・サインをもらっています。

また各部署で環境問題への取組の案をつくり、毎月、取組の結果を発表しています。

ISOは文章表現が難しいため、担当者以外の社員には分かりにくい部分がありますが、KESは皆に分かりやすく、短期間で、社員にどんどん環境問題についての意識が浸透しました。

今後の課題としては、省エネ・省資源が達成できた後の次の取組内容を検討していくこと、また当社では薬品を扱っているため、社員や地元の方々に安心して過ごしていただくために、地震などの災害時の対応を整えていくことが必要だと思っています。

(総務課主任 高橋健治さん)

左写真：

環境掲示板を指さす高橋さん



< KES 認証事業部より > ★ 8月の新規認証取得 2006年7月1日登録分

※確認審査合格企業の詳細については、ホームページ (<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm>) をご参照ください。

●ステップ1

- KES1-0440 (株) 津島鉄工所 (京都市城陽市)
- KES1-0441 (株) 高橋商会 (本社：京都市中京区)
- KES1-0442 橋爪鐵工 (株) (京都市南区)
- KES1-0443 (株) 益田組 (京都市中京区)
- KES1-0444 京都市宇多野ユースホテル (京都市右京区)
- KES1-0445 ワールド舗道 (株) (京都市右京区)
- KES1-0446 (有) ベスト・セブン (鹿児島県鹿児島市)
- KES1-0447 (有) 村田堂 (京都市中京区)
- KES1-0448 (株) インテリアホソイ (京都市右京区)

- KES1-0449 新栄電気工業 (株) (京都市下京区)
- KES1-0450 (株) 林製作所 (京都市伏見区)
- KES1-0451 (株) 道原建設 (京都府八幡市)
- KES1-0452 (株) ヤマト (京都府京丹後市)
- KES1-0453 (株) 北斗プリント社 (京都市左京区)

●ステップ2

- KES2-0249 (株) 梅原金属工業 (京都市山科区)
- KES2-0250 (株) アヴニール (京都府城陽市)

事務局短信

9月から11月の約2ヶ月間、立て続けに大きなイベントに関わっています。9月は三条境界で16～18日まで開催される「三条あかり景色」、10月は清水焼団地で7～9日に開催される「楽陶祭」、そして11月は山科の商店街で、ほぼ毎週様々な催しがあります。歩いて「まち」を楽しむイベントに、一度足をお運びください。(滋野浩毅) / 9月3日に船岡山公園で、今年も「ベジ&ピースフェスティバル」が行われます。菜食料理、自然食などが販売される他、環境や動物関連のパネル展示が行われます。肉をつくるためには、その何倍もの水、穀物が必要のため、「究極の環境問題の解決は、ベジタリアンになることである」とも言われています。菜食料理は意外と美味しいですよ。皆さんも参加されませんか？ (小山直美) / 小さい頃から大好きな、実家でつくっている西瓜。いつも縁側に座って種を飛ばしながら食べていました。ところが今年は天候不順のため不作です。数はいつもとはくらべものにならず、できた玉も甘みが足りません。茄子も7月に生育途中で枯れてしまい、植えなおしたもののなかなか実が育たないそうです。お米には影響ないと良いのですが。(竹村光世) / 五山の送り火の時期になると京都市内も高い建物が増えたなあと感じます。今年は大文字ひとつだけが見える場所から送り火を見届けました。(長谷川吉典)